

## 4. アジア主要国の経済統計

	中国 (北京)	韓国 (ソウル)	台湾 (台北)	タイ (バンコク)	香港	インドネシア (ジャカルタ)	マレーシア (クアラルンプール)
総人口 (百万人 2016年)	1,382	51	24	68	7	261	31
(首都の人口 万人)	(1,262万人)	(1,002万人)	(270万人)	(831万人)	(735万人)	(1,032万人)	(170万人)
国土面積 (千km <sup>2</sup> )	9,597	100	36	513	1	1,911	331.0
1人当たり国民総所得 (2014年 ドル)	7,400	27,090	23,298	5,780	40,320	3,630	11,120
実質国内総生産 成長率(前年比 %) 2014年	7.3	3.3	3.9	0.9	2.6	5.0	6.0
2015年	6.9	2.8	0.7	2.9	2.4	4.9	5.0
2016年	6.7	2.8	1.5	3.2	1.9	5.0	4.2
中位数年齢 (歳)	36.2	40.2	39.9	34.7	42.8	28.2	27.7
政体 (統治形態 政治体制)	人民民主共和制	民主共和制	民主共和国	立憲君主制	特別行政区 (中国)	大統領制・共和制	立憲君主制 (英連邦加盟)
日系現地法人数 (2015年)	6,825	922	1,055	2,318	1,298	1,163	926
在留邦人数 (2015年)	131,161	38,060	20,162	67,424	27,429	18,463	22,774
通貨	元	ウォン	新台湾ドル	バーツ	香港ドル	ルピア	リングギ
1米ドル=現地通貨 (2016年平均)	6.7	1,163	32.3	35.3	7.8	13,307	4.1
貿易収支 (2016年 億ドル)	4,852	1,204	694	358	△ 175	154	244
経常収支 (2016年 億ドル)	2,104	987	731	464	94	△ 163	61
日本との貿易額 (2016年 億ドル)	2,701	712	622	475	355	296	294
外貨準備高 (2016年 億ドル)	30,978	3,711	4,342	1,719	3,862	1,164	945
対外債務残高 (2015年 億ドル)	14,162	3,961	1,590	1,314	13,003	3,107	1,943
人件費 (製造業 一般工 年間実負担額 米ドル)	13,718	34,531	17,298	6,152	28,369	5,397	5,550
人件費 (製造業 エンジニア 年間実負担額 米ドル)	16,033	43,587	22,209	11,180	36,266	8,059	11,724
事務所賃料 (月額 1㎡当たり 米ドル)	130~195	51	13	22~24	30~208	28	12
自動車保有台数 (2014年 1,000人当たり台数)	103	398	318	229	88	80	403
国際観光客数 (2014年 万人)	5,562	1,420	991	2,481	2,777	944	2,744
観光収入 (2014年 億ドル)	569	230	146	421	460	116	226
日本への訪問者数 (2016年 万人)	637	509	417	90	184	27	39
日本から各国への訪問者数 (2015年 万人)	250	184	163	138	105	49	48
< 備 考 >							
魅 力	・巨大な市場 ・有能な労働者 ・高い産業集積度 ・市場の成長性	・強い海外志向 ・有能な労働者 ・高い産業集積度 ・質の高いインフラ	・質の高いインフラ ・有能な労働者 ・中国との経済関係	・アセアンの製造統括拠点 ・自動車関連など裾野産業の集積度の高さ ・親日性 ・投資誘致の枠組み	・中国本土への窓口 ・中継拠点	・豊富かつ安価な労働力 ・親日性 ・豊富な資源(石油・天然ガス・すずなど) ・2億6千万人の人口	・先進性 ・質の高いインフラ ・安定した政治 ・英語がかなり通じる
日本企業の進出動向	・あらゆる業界の企業が規模に関係なく進出	・高機能素材関連の進出	・電機、電子メーカーを中心に進出が一巡	・自動車関連を中心に幅広い企業が進出	・中国、東南アジアの統括拠点	・自動車(4輪・2輪)産業を中心に進出が一巡。追加投資が増える ・内需関連が堅調	・電機、電子メーカーを中心に進出が一巡
開空からのフライト時間 (無表記は首都、直行便)	3時間10分	1時間50分	2時間50分	5時間50分	3時間50分	7時間00分	6時間40分

(注) 1. 中位数年齢:人口を年齢順に並べて真ん中の人の年齢 2. 在留邦人数:中国は香港・マカオを含む 3. 人件費、事務所賃料は2016年10-11月時、首都において

4. フライト時間:機種や航空会社、天候等によって若干異なります 5. 国の並び:日本との貿易額の多い順

(出所) アジア動向年報2017、世界国勢図会2016/17、世界の統計2017、データブックオブザワールド2017、人口の動向 日本と世界 2017、財務省、国際機関日本アセアンセンター、日本貿易振興機構、日本政府観光局、関西国際空港、国連、国際通貨基金、米国・各国政府HP

	ベトナム (ハノイ)	シンガポール	フィリピン (マニラ)	インド (デリー)	カンボジア (プノンペン)	ラオス (ビエンチャン)	日本(参考) (東京)
総人口 (百万人 2016年)	94	6	102	1,327	16	7	126
(首都の人口 万人)	(347万人)	(570万人)	(165万人)	(1,101万人)	(157万人)	(83万人)	(883万人 23区)
国土面積 (千km <sup>2</sup> )	349	0.7	300	3,287	181	237	378
1人当たり国民総所得 (2014年 ドル)	1,890	55,150	3,500	1,570	1,020	1,660	42,000
実質国内総生産 成長率(前年比 %) 2014年	6.0	2.9	6.1	7.1	7.1	8.0	0.0
2015年	6.7	1.9	5.9	7.4	7.0	7.5	0.5
2016年	6.2	2.0	6.8	7.4	7.0	6.9	0.5
中位数年齢 (歳)	31.8	39.3	24.1	24.9	24.8	22.3	46.4
政体 (統治形態 政治体制)	社会主義共和国	立憲共和制 (英連邦加盟)	立憲共和制	共和制 (英連邦加盟)	立憲君主制	人民民主共和制	議院内閣制
日系現地法人数 (2015年)	889	1,335	547	751	68	22	
在留邦人数 (2015年)	14,695	36,963	17,021	8,655	2,492	743	
通貨	ドン	シンガポールドル	フィリピンペソ	インドルピー	リエル	キープ	円
1米ドル=現地通貨 (2016年平均)	21,931	1.4	47.5	67.2	1,030	8,400	109
貿易収支 (2016年 億ドル)	141	828	△ 341	△ 1,042	△ 34	△ 40	508
経常収支 (2016年 億ドル)	na	565	1	△ 222	△ 20	△ 29	1,375
日本との貿易額 (2016年 億ドル)	292	273	194	129	15	2	
外貨準備高 (2016年 億ドル)	410	2,466	807	3,641	67	8	12,169
対外債務残高 (2015年 億ドル)	517	0	775	4,856	56	65	
人件費 (製造業 一般工 年間実負担額 米ドル)	3,619	27,286	4,747	3,558	2,376	2,325	
人件費 (製造業 エンジニア 年間実負担額 米ドル)	6,935	41,548	6,899	9,076	5,492	5,621	
事務所賃料 (月額 1㎡当たり 米ドル)	36	55~82	23	17	25~35	17	
自動車保有台数 (2014年 1,000人当たり台数)	4	144	34	29	12	7	613
国際観光客数 (2014年 万人)	787	1,190	483	768	450	316	1,341
観光収入 (2014年 億ドル)	73	192	61	208	32	6	208
日本への訪問者数 (2016年 万人)	23	36	35	12	1	1	
日本から各国への訪問者数 (2015年 万人)	67	79	50	22	19	4	
< 備 考 >							
魅 力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安価な労働力</li> <li>・器用な労働者</li> <li>・日越の緊密な外交関係</li> <li>・市場の成長性</li> <li>・安定した政治</li> <li>・94百万人の人口</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した政治</li> <li>・中継拠点</li> <li>・少ない規制</li> <li>・観光産業</li> <li>・英語が出来る人材の存在</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安価な労働力</li> <li>・英語が出来る人材の存在</li> <li>・ソフトウェア技術者</li> <li>・地理的優位性</li> <li>・海外労働者送金による内需拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巨大な市場</li> <li>・高度な数学力</li> <li>・市場の成長性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親日性</li> <li>・隣国タイとの分業生産</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親日性</li> <li>・隣国タイとの分業生産</li> </ul>	
日本企業の進出動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸出加工・労働集約型の企業進出が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジアの統括拠点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電機、電子部品の製造業の進出が多い</li> <li>・輸出基地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車(4輪・2輪)メーカーと部品メーカーが進出</li> <li>・電機も進出を検討中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国政府・中国企業の進出が目覚しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国政府・中国企業の進出が目覚しい</li> </ul>	
関空からのフライト時間 (無表記は首都、直行便)	5時間10分	6時間40分	4時間10分	12時間20分 (香港経由)	6時間20分 (ホーチミン経由)	7時間00分 (バンコク経由)	